

第40回鳥取県小学校体育研究発表大会兼中部小学校教育研究会体育科研究発表大会報告  
中部小学校教育研究会体育部

1 期日 令和4年11月11日(金)

2 会場 湯梨浜町立羽合小学校

3 研究主題

【鳥取県小学校体育研究会・中部小学校教育研究会体育科】

ともに学び 未来を創る 鳥取の体育

～運動の楽しさに浸り 豊かに関わり合いながら 課題を追究する子ども～

【湯梨浜町立 羽合小学校】

豊かに関わり、考え、夢中になる体育

3 内容

○公開授業

1年	体づくりの運動遊び	授業者	田中 佳祐	教諭
2年	表現リズム遊び	授業者	岩本 綾子	教諭
3年	走・跳の運動「幅跳び」	授業者	堀尾 和恵	教諭
	保健(1)「健康な生活」	授業者	熊谷 龍慶	教諭
4年	走・跳の運動「小型ハードル走」	授業者	由井 祥栄	教諭
	走・跳の運動「小型ハードル走」	授業者	山崎 裕貴	教諭
5年	ボール運動「プレルボール」	授業者	鶴本 真也	教諭
	保健(1)「心の健康」	授業者	宮本るみ子	教諭
6年	ボール運動「ソフトバレーボール」	授業者	平井 尚希	教諭
	ボール運動「ソフトバレーボール」	授業者	安本 亮平	教諭

○全体会

○記念講演【指導録画放映】 愛媛大学教育学部 教授 日野克博氏

○分科会

指導助言者 鳥取県教育委員会小中学校課 三村直樹 指導主事

鳥取県教育委員会体育保健課 綱本大介 指導主事

鳥取県教育委員会東部教育局 本庄孝至 指導主事

鳥取県教育委員会中部教育局 青木慎吾 指導主事

湯梨浜町教育委員会 松本 真 指導主事

4 成果と課題

- ・5領域、10授業を公開した。「する・みる・支える・知る」の多様な関わりを意識した学習、場や教具の工夫、ICTの活用、わたしたちの体育の活用、自己評価ボードの活用など、研究の視点に沿った取り組みがなされた。
- ・各授業で、児童が生き生きと活動しており、これまでの研究の積み上げが児童の学習の姿に現れていた。
- ・全体会に時間をとってしまい、分科会での協議の時間が短くなってしまったが、そんな中でも各分科会場で活発な意見交流がなされ、成果と課題をふまえて今後につながる大会となった。また、学年部ごとに指導助言をいただき、さらに一歩踏み込んだ指導をいただくことで、研究を深めることができた。
- ・中小研体育部として発表校の研究を全面的にバックアップしていきたかったが、研究会等への参加が限定されることが多く、難しい運営が続いた。そんな中、令和4年度は、全部員参加の一斉研や指導案検討会、授業研究会、大会で行う授業の模擬実践等、発表校と連携しながら共通理解のもとに研究を進めることができた。